



**セプテーニ・ホールディングス  
2009年9月期 本決算説明会**

**2009年11月6日**

**株式会社セプテーニ・ホールディングス**

**<http://www.septeni-holdings.co.jp>**

**証券コード：4293**

<b>I. 決算概要</b>	<b>P3～P15</b>
<b>II. 2009年9月期事業戦略レビュー</b>	<b>P16～P22</b>
<b>III. 2010年9月期の展望</b>	<b>P23～P29</b>
<b>IV. 補足資料</b>	<b>P30～P38</b>

このプレゼンテーション資料に記載された弊社の将来に関する意見や予測及び計画は、2009年11月6日現在の弊社の判断であり、その正確性を保証するものではありません。世界情勢の変動に関わるリスクやその他様々な不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。



# 1. 決算概要

- ◆ **売上高は前期比7.6%増の33,046百万円と16期連続の増収を達成するも、営業利益は前期比46.8%減の598百万円にとどまる。**
- ◆ **経費コントロールが順調に進んだこともあり、4Q(7-9月)はQonQで営業増益に。**
- ◆ **インターネット関連事業を中心に特別損失243百万円を4Qで追加計上。通期の特別損失は合計887百万円となり、最終損益は585百万円の赤字に。**

(金額単位：百万円)

項目	2009年9月期 通期				前期実績		直近予想	
	金額	比率	前期比	直近 予想比	金額	比率	金額	比率
売上高	33,046	100.0%	+7.6%	+546	30,700	100.0%	32,500	100.0%
売上総利益	6,335	19.2%	+9.1%	—	5,808	18.9%	—	—
販売管理費	5,736	17.4%	+22.5%	—	4,682	15.2%	—	—
営業利益	598	1.8%	−46.8%	+98	1,125	3.7%	500	1.5%
経常利益	421	1.3%	−58.2%	+101	1,010	3.3%	320	1.0%
特別利益	41	0.1%	−92.0%	—	511	1.7%	—	—
特別損失	887	2.7%	+46.9%	—	604	2.0%	—	—
法人税等	362	1.1%	+6.0%	—	341	1.1%	—	—
当期純利益	△585	△1.8%	—	−115	563	1.8%	△470	△1.4%

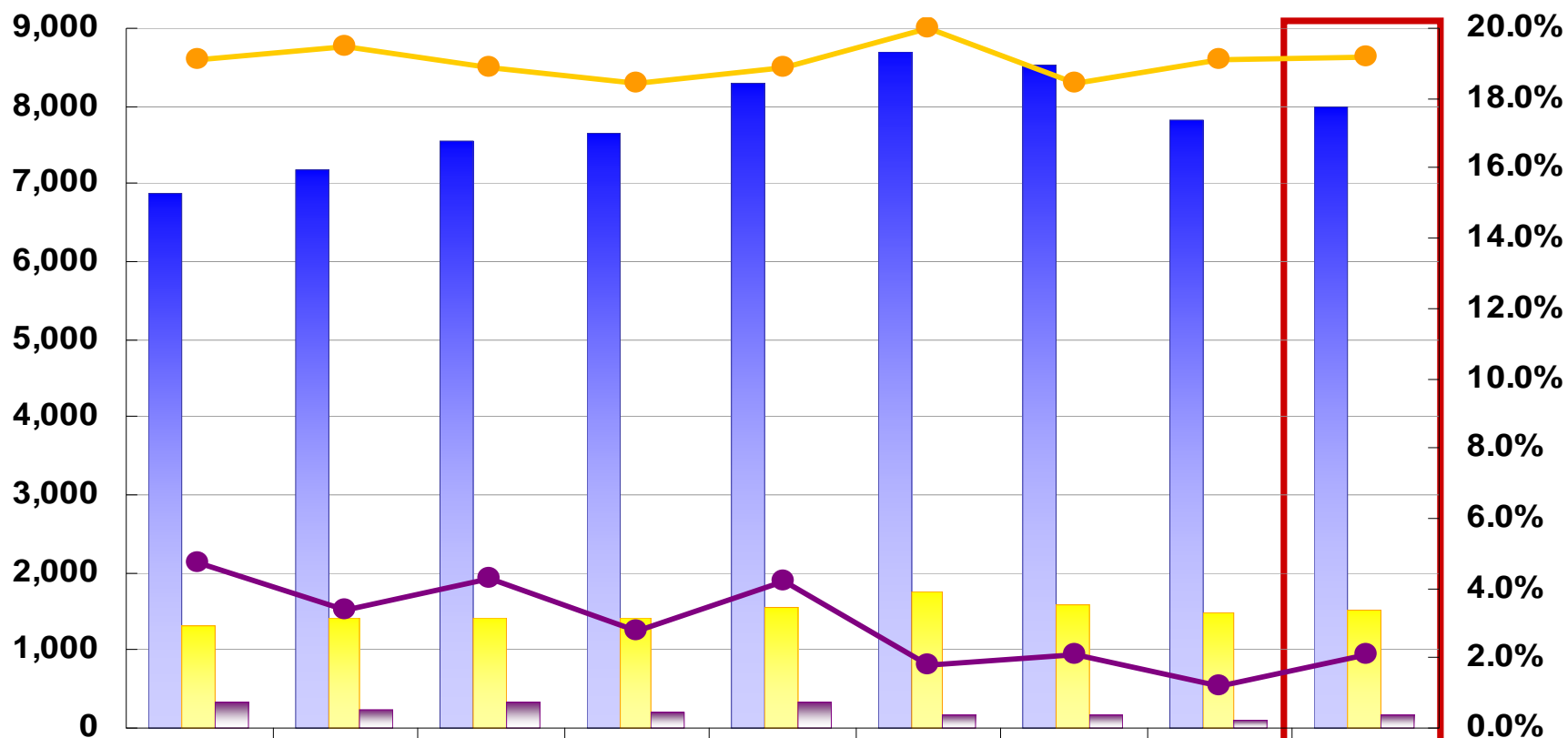
## ◆ 4Qで新たに計上した主な特別損失

(単位：百万円)

	金額	事業区分	内容
事業損失引当金繰入額	100	インターネット関連 (コンテンツ)	動画(映画)サイトに関して、翌期以降に支払予定のMGのうち、事業収益による回収が見込めない部分について前倒しで引当計上。
貸倒引当金繰入額	33	インターネット関連 (コンテンツ)	アーティストサイト運営に関して権利元に支払った供託金の返還状況が8月時点の想定より下回っているため追加計上。
事務所移転・縮小関係 (複数科目に分かれて計上)	30	ネット広告 インターネット関連	事務所移転やスペース縮小に伴う固定資産除却損や原状回復費用等。

# 連結業績 四半期推移

(単位：百万円)



	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q
売上高	6,862	7,195	7,562	7,657	8,286	8,707	8,533	7,834	7,972
売上総利益	1,311	1,402	1,432	1,407	1,564	1,742	1,570	1,492	1,529
営業利益	324	243	322	212	347	155	176	96	169
売上総利益率	19.1%	19.5%	18.9%	18.4%	18.9%	20.0%	18.4%	19.1%	19.2%
営業利益率	4.7%	3.4%	4.3%	2.8%	4.2%	1.8%	2.1%	1.2%	2.1%

※投資育成事業に係る有価証券評価損を09/2Qでは66百万円、09/4Qでは34百万円それぞれ原価計上しております。

(単位：百万円)

	2009年9月期 期末	2008年9月期 期末	増減	備 考
<b>資産の部</b>				
流動資産合計	9,494	10,090	-596	受取手形及び売掛金-492
固定資産合計	2,417	3,392	-975	投資有価証券-451 繰延税金資産-191 長期前払費用-131
資産合計	11,911	13,482	-1,571	
<b>負債の部</b>				
流動負債合計	5,769	6,620	-851	買掛金-562 未払法人税等-207
固定負債合計	371	73	+298	長期借入金+279
負債合計	6,140	6,694	-553	
<b>純資産の部</b>				
純資産合計	5,770	6,788	-1,018	利益剰余金-691 少数株主持分-264
負債・純資産合計	11,911	13,482	-1,571	



(単位：百万円)

	2009年9月期 通期	2008年9月期 通期	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	266	394	税金等調整前当期純損失△424 投資有価証券売却損及び評価損+265 各種引当金の増加+245 減価償却費+140
投資活動による キャッシュ・フロー	△165	△1,183	投資有価証券の売却+254 のれんの取得△135 無形固定資産の取得△111 子会社及び関係会社株式の取得△96
財務活動による キャッシュ・フロー	△89	2,387	借入金の増加+193 自己株式の取得△159 配当金の支払い△105
現金及び現金同等物の 増加額	11	1,598	
現金及び現金同等物の 期末残高	4,719	4,707	

# 事業セグメント別業績

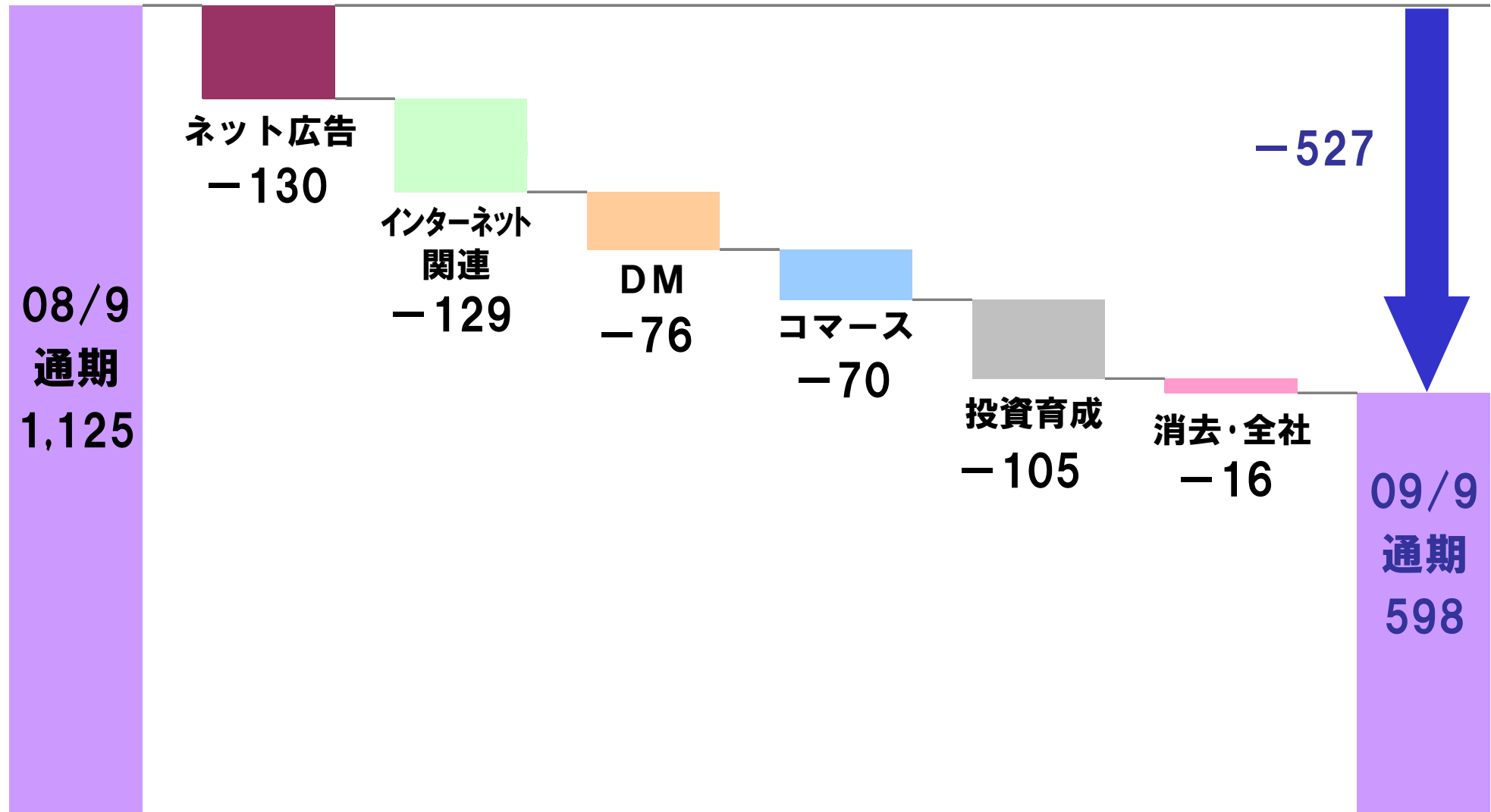


(金額単位：百万円)

事業名	売上高			営業利益		
	09/9期 通期	08/9期 通期	前期比	09/9期 通期	08/9期 通期	前期比
ネット広告事業	26,706	25,330	+5.4%	908	1,037	-12.5%
インターネット関連事業	4,578	4,233	+8.1%	62	191	-67.2%
DM事業	2,100	2,259	-7.1%	173	249	-30.5%
その他の事業	1,501	49	約30倍	△210	△34	—
うちコマース事業	1,501	—	—	△70	—	—
うち投資育成事業	—	49	—	△139	△34	—
セグメント間消去・全社	△1,839	△1,172	—	△335	△319	—
連結合計	33,046	30,700	+7.6%	598	1,125	-46.8%

# 連結営業利益の変動要因

(単位：百万円)



## ネット広告事業

- ・ 景気低迷の影響が続き、4Q(7-9月)はYonYで4.8%の減収となるが、QonQでは4.8%の増収。

## インターネット 関連事業

- ・ コンテンツ領域は、広告出稿抑制等による売上減が続くも、各種原価の見直しにより4Q(7-9月)は総利益額が増加。
- ・ アクセルマークは4Qで営業黒字に転換。

## DM事業

- ・ 再建中。

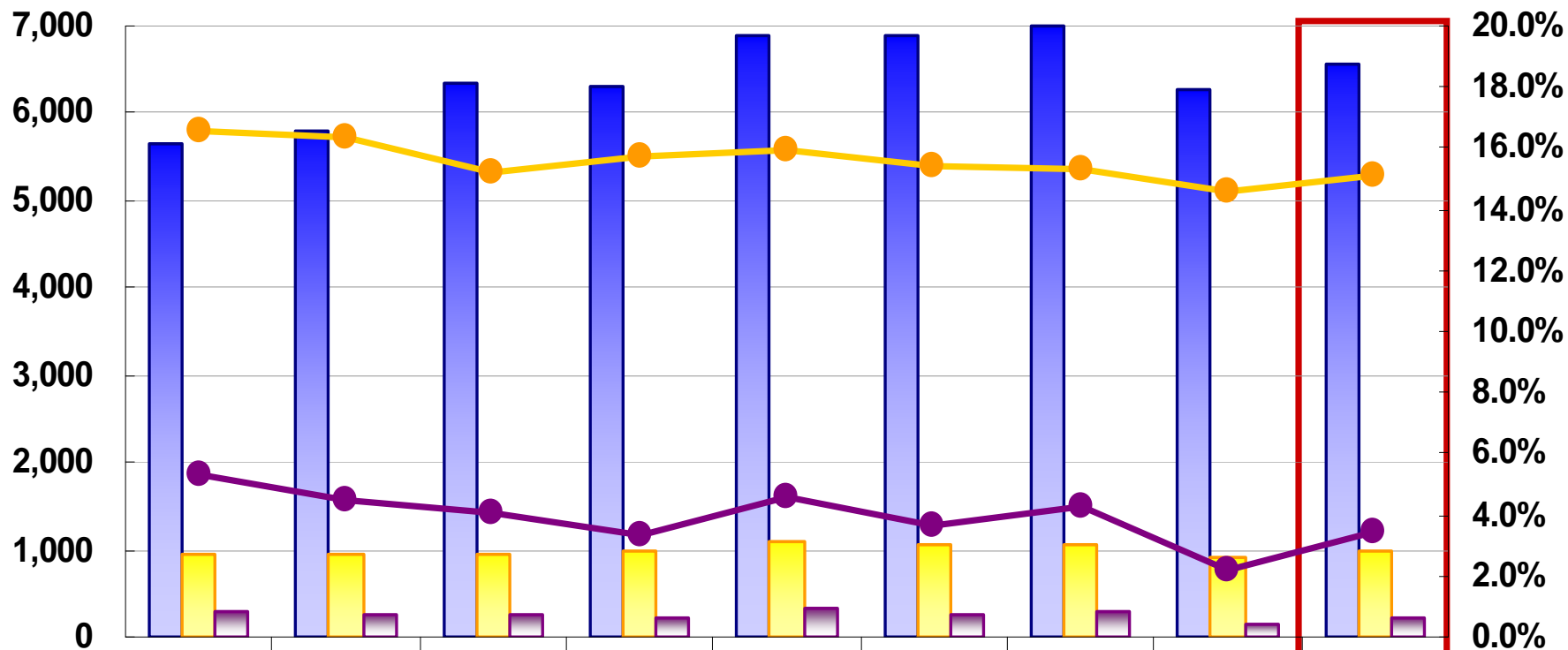
## コマース事業

- ・ 販売管理費は抑制できたものの、売上高の伸び悩みが続き、営業赤字が拡大。

# ネット広告事業 四半期推移



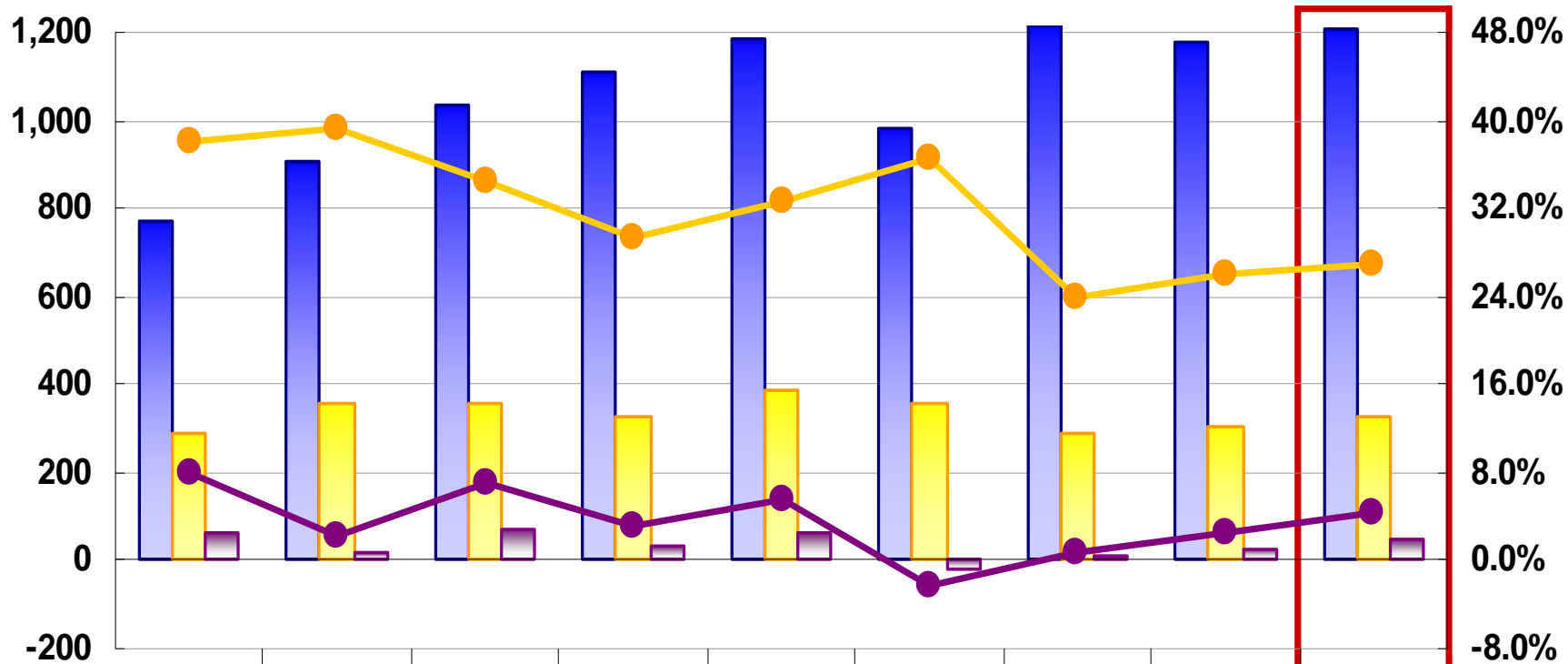
(単位：百万円)



売上高	5,650	5,813	6,327	6,290	6,900	6,875	6,989	6,271	6,569
売上総利益	938	948	963	987	1,099	1,059	1,070	918	994
営業利益	301	257	256	209	314	250	299	135	222
売上総利益率	16.6%	16.3%	15.2%	15.7%	15.9%	15.4%	15.3%	14.6%	15.1%
営業利益率	5.3%	4.5%	4.1%	3.3%	4.6%	3.6%	4.3%	2.2%	3.4%

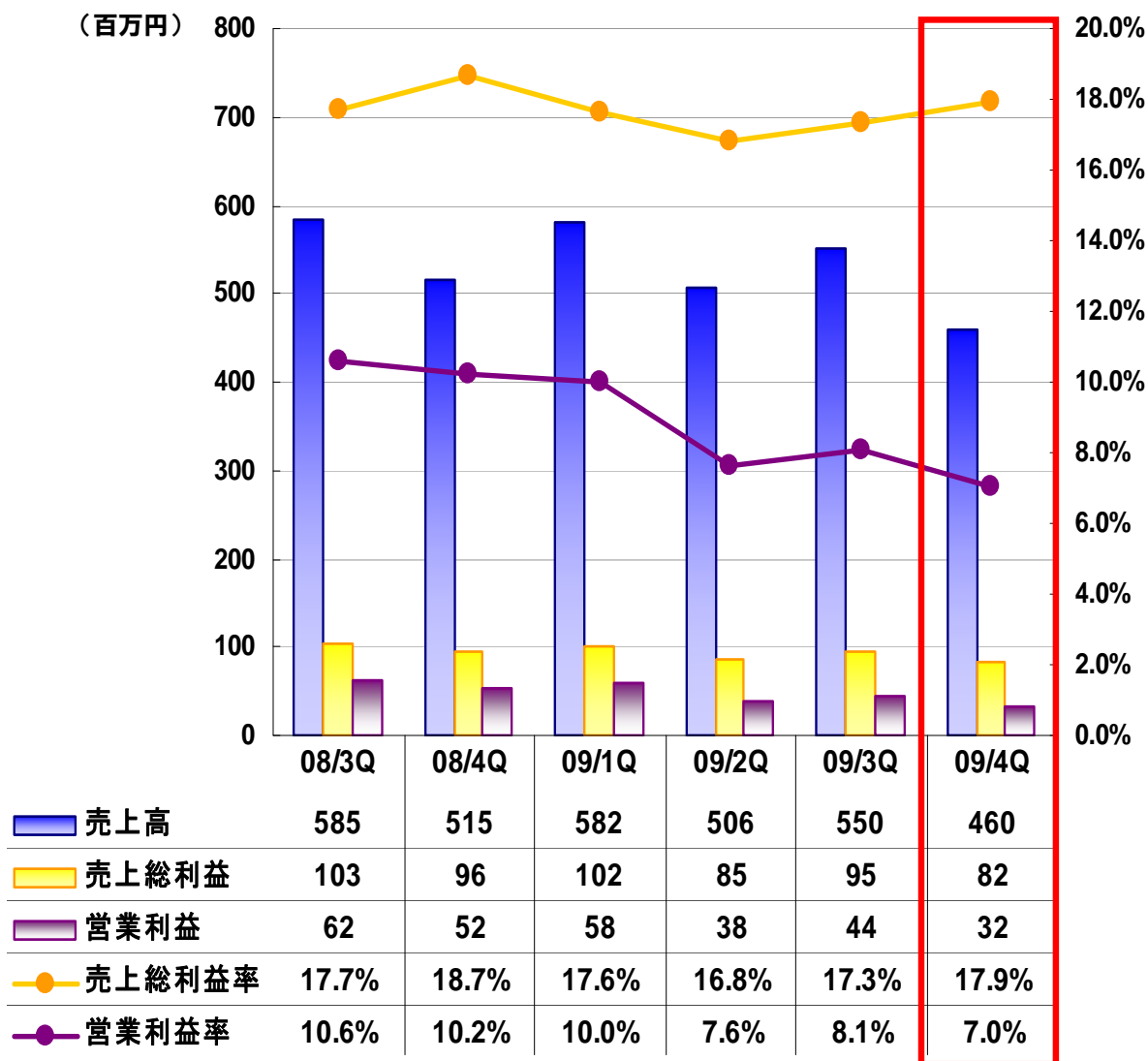
# インターネット関連事業 四半期推移

(単位：百万円)

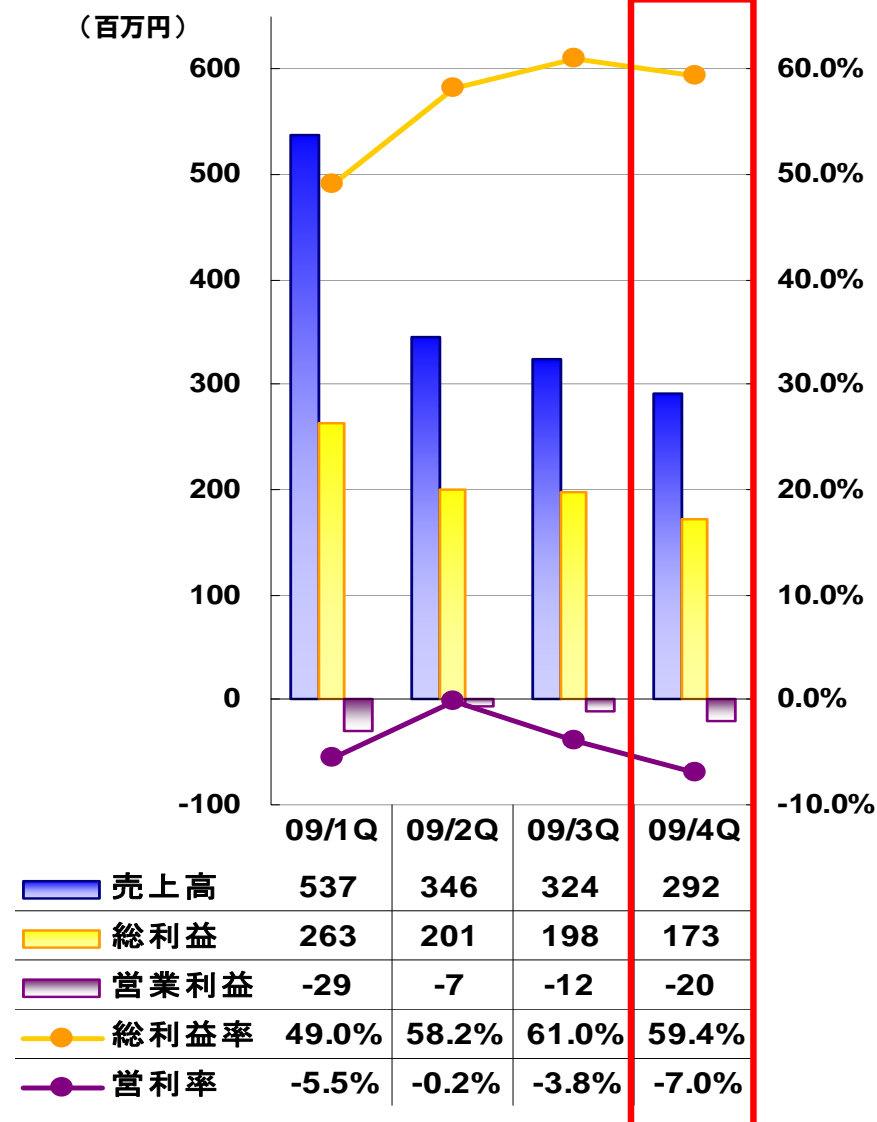


	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q
売上高	769	904	1,034	1,111	1,183	980	1,216	1,174	1,206
売上総利益	293	356	356	327	386	357	291	305	324
営業利益	62	19	73	35	64	-23	7	28	50
売上総利益率	38.2%	39.4%	34.5%	29.4%	32.6%	36.4%	24.0%	26.0%	26.9%
営業利益率	8.1%	2.1%	7.1%	3.2%	5.4%	-2.4%	0.6%	2.5%	4.2%

## 【DM事業】



## 【コマース事業】





## II. 2009年9月期事業戦略レビュー



## ネット広告事業

### シェア拡大に注力

景気後退の影響を受けつつもシェア拡大は継続

## インターネット 関連事業

### コンテンツ、テクノロジー領域の推進

コンテンツ領域での先行投資が不調

## コマース事業

### 基盤づくりとECへの布石

基盤整備は進むも、黒字化ならず

## アカウント営業体制の推進

- 従来の主要業種（金融、人材、不動産）の依存度を下げ、消費財や交通・レジャー関連など取引先の業種拡大を実行（主要業種比率…08/9期：39.9% → 09/9期：33.4%）
- 採算を重視した営業活動により、案件あたりの総利益率が改善傾向

## オペレーション強化による生産性向上

- SEM宮崎オフィスが本格稼働、SEMオペレーション専門子会社「MANGO」を新設（2009/10/1）

## モバイル広告への積極投資継続

- **モバイルリスティング分野が急成長し、当社グループのモバイル広告売上高は前期比20%増、構成比率は21.4%と順調に拡大**
- **モバイル広告の取扱高が、主要広告会社中シェアNO.1に**  
(2009年度見込、ミック経済研究所調べ)
- **モバイルレップ事業を行うメディアグロウをセプテーニHD直下に再編**
- **モバイル広告に特化した専門子会社「ミューム」を設立**  
(2009/10/1)

**環境変化に対応し、現在の景気環境でも業績を伸ばせる体質づくりに注力**

## 【コンテンツ領域】

人気アーティストサイトや動画サービス等コンテンツの充実により差別化戦略を推進

- 「加藤ミリヤ/MILIYAH」「Dragon Ashモバイル」にてオリジナルコンテンツを拡充し、高い継続率を維持
- 先行投資により権利獲得した一部のアーティストサイトや動画(映画)サイトの収益化に失敗  
→ 期末までに関連資産と翌期支払予定のMGの大半を特損処理

## 【テクノロジー領域】

WEBマーケティング機能を強化  
メール配信ASPからCRMツールへの発展

- 景気後退の影響を受けつつも、従来のメール配信 ASPに加え、CRMツールも収益の柱に成長

## 積極的な広告宣伝による新規顧客の獲得

- 1Qで新聞・ラジオを中心に積極出稿し約1万人の顧客を獲得するも、本商品への転換が進まず、売上は伸び悩む

## EC部門の立ち上げ

- 4月にテストサイトをオープン  
2010年2月からの本格展開に向けて準備

- × 急激な環境変化や内部要因等が重なり、  
大幅な業績悪化を招く
- △ 各種不良資産の処分・減損を進め、財務体質健全化
- グループ全体で組織規模の最適化と大幅な経費削減  
を実施し、体質改善を進める

	1Q		4Q
総従業員数	696名	→	692名(※)
販管費総額	1,587百万円	→	1,359百万円

※うち4月入社の新入社員83名



## III. 2010年9月期の展望

## V字回復の実現

- ① ネット広告事業の増収増益
- ② アクセルマーク、アクレスの黒字転換
- ③ 新規事業への種まき



## 経営体制の刷新 → ガバナンス強化

氏名	新役職名	担当
佐藤 光紀	代表取締役社長	グループ全体、ネット広告、新規事業
七村 守	代表取締役会長	アクセルマーク（会長）
野村 宗芳	取締役副会長	アクレス（社長）

### コスト削減を継続

➤ 販売管理費は前期比微増

### 各社ビジネスモデルの点検

➤ スクラップ&ビルド

## ネット広告事業

### 現状認識

- ・ 厳しい経済環境は続くものの、ネット広告の需要減退は底打ち
- ・ 今後の景気回復局面では、経済環境の変化、生活者のメディア接触環境の変化に対応し、主要企業での本格的なネット広告利用が進むと想定  
(広告主業種の多様化、ネットメディアへの予算シフト)

### 戦略

- **モバイル広告分野への注力**  
モバイルインターネット市場でのリーダーシップを獲得
- **ウェブソリューション分野の強化**  
サイト制作、SEO、運用サポート等による収益機会の拡大
- **アドテクノロジー分野への投資**  
広告主、メディアのマーケティングROIを改善

## インターネット関連事業（アクセルマーク）

- 組織・人事を刷新し、新体制で収益基盤を強化
- アーティストやアニメ等、特定のファン層にとって満足度の高いコンテンツを充実させ、競合他社との差別化を推進

## コマース事業（アクレス）

- 独自性の高い新商品を積極投入
- ECの本格稼動（2010年2月予定）

(金額単位：百万円)

項目	2009年9月期 通期実績	2010年9月期 通期予想	予想成長率
売上高	33,046	34,000	+2.9%
営業利益	598	800	+33.6%
経常利益	421	700	+65.9%
当期純利益	△585	400	—

- 売上高については、現時点での事業環境を前提に想定
- 販売管理費は前期比微増に抑制

**本日はありがとうございました。**

**お問い合わせ先**

**株式会社セプテーニ・ホールディングス**

**<http://www.septeni-holdings.co.jp>**

**広報・IR室**

**TEL : 03-5363-7336 E-mail : [ir@septeni-holdings.co.jp](mailto:ir@septeni-holdings.co.jp)**



# IV. 補足資料

2009年9月30日現在

会 社 名	株式会社セプテーニ・ホールディングス
代 表 者	代表取締役社長 野村 宗芳
所 在 地	東京都新宿区大京町24 住友外苑ビル
証 券 コ ー ド	4 2 9 3 (JASDAQ、J-Stock銘柄)
事 業 内 容	インターネット事業を中心に事業展開する企業グループを統括する持株会社
設 立 日	1990年10月29日
資 本 金	1,997百万円
発 行 済 株 式 数	134,417株 (うち自己株式6,848株)
連 結 従 業 員 数	629名 (正社員)、692名 (従業員)

# 主要グループ会社一覧



2009年11月6日現在

会社名		事業内容
(株)セプターニ・ホールディングス	(当社)	持株会社
(株)セプターニ	(連結子会社 出資100.0%)	インターネット広告事業
(株)ミューム	(連結子会社 間接出資100.0%)	モバイル広告事業
MANGO(株)	(連結子会社 間接出資100.0%)	SEMオペレーション事業
(株)エイエスピー	(連結子会社 出資60.0%)	eマーケティングソリューション事業
(株)セプターニ・クロスゲート	(連結子会社 出資95.0%)	アドマーケットプレイス事業
(株)メディアグロウ	(連結子会社 出資100.0%)	モバイルメディアレップ事業
アクセルマーク(株)	(連結子会社 出資54.6%)	モバイルコンテンツ事業
トライコーン(株)	(連結子会社 出資100.0%)	メールマーケティング事業
サイテック(株)	(連結子会社 出資100.0%)	システムインテグレーション事業
(株)セプターニ・ダイレクトマーケティング	(連結子会社 出資100.0%)	DM事業
(株)アクレス	(連結子会社 出資100.0%)	通信販売事業
(株)プライムクロス	(持分法適用会社 出資40.0%)	不動産ネットマーケティング事業
(株)オープンスマイル	(持分法適用会社 出資33.3%)	インターネットメディア事業
(株)コラボ	(持分法適用会社 出資44.0%)	WEB制作事業
パワーテクノロジー(株)	(持分法適用会社 出資22.8%)	SEO事業



2009年11月6日現在

## 純粋持株会社

(株)セプテーニ・ホールディングス

### ネット広告事業

(株)セプテーニ

インターネット広告

(株)ミューム

NEW

モバイル広告

MANGO(株)

NEW

SEMオペレーション

(株)エイエスピー

eマーケティングソリューション

(株)セプテーニ・クロスゲート

アドマーケットプレイス

(株)メディアグローウ

モバイルメディアレップ

### インターネット関連事業

アクセルマーク(株)

モバイルコンテンツ

トライコーン(株)

メール配信・CRM

サイテック(株)

システムインテグレーション

### DM事業

(株)セプテーニ・ダイレクトマーケティング

発送代行・インシツプ

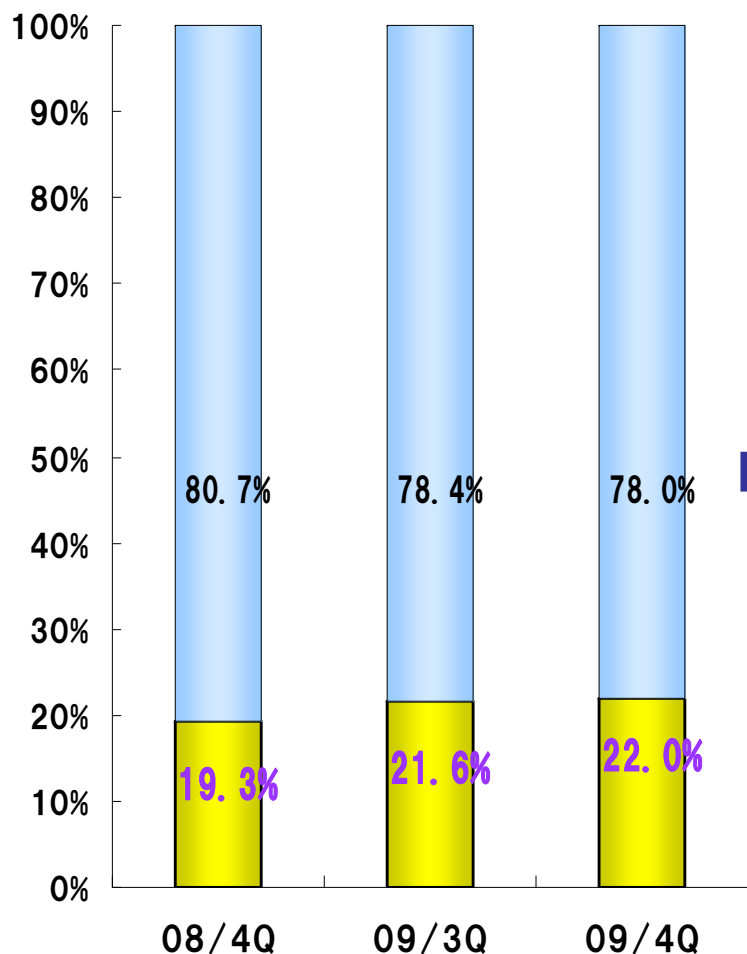
### コマース事業

(株)アクセス

通信販売・eコマース

## 【商品別売上構成の推移】

■ モバイル ■ PC



内訳  
➔

商品種別		08/4Q	09/3Q	09/4Q
PC	ポータル等	21.3%	18.9%	16.5%
	CGM	2.3%	2.1%	1.5%
	メール	3.8%	2.5%	2.2%
	リスティング	34.1%	33.8%	35.5%
	アフィリエイト	9.9%	10.9%	9.7%
	ターゲティング(※)	4.0%	5.3%	6.8%
	SEO	2.2%	2.2%	2.1%
	制作その他	3.0%	2.6%	3.8%
		<b>80.7%</b>	<b>78.4%</b>	<b>78.0%</b>
モバイル	ポータル等	5.1%	4.6%	5.4%
	CGM	4.3%	4.3%	4.5%
	メール	2.5%	2.6%	1.7%
	リスティング	4.2%	6.6%	8.0%
	アフィリエイト	3.2%	3.2%	2.3%
	制作その他	0.1%	0.1%	0.1%
		<b>19.3%</b>	<b>21.6%</b>	<b>22.0%</b>
合 計		100.0%	100.0%	100.0%

※行動ターゲティング、インタレストマッチ等

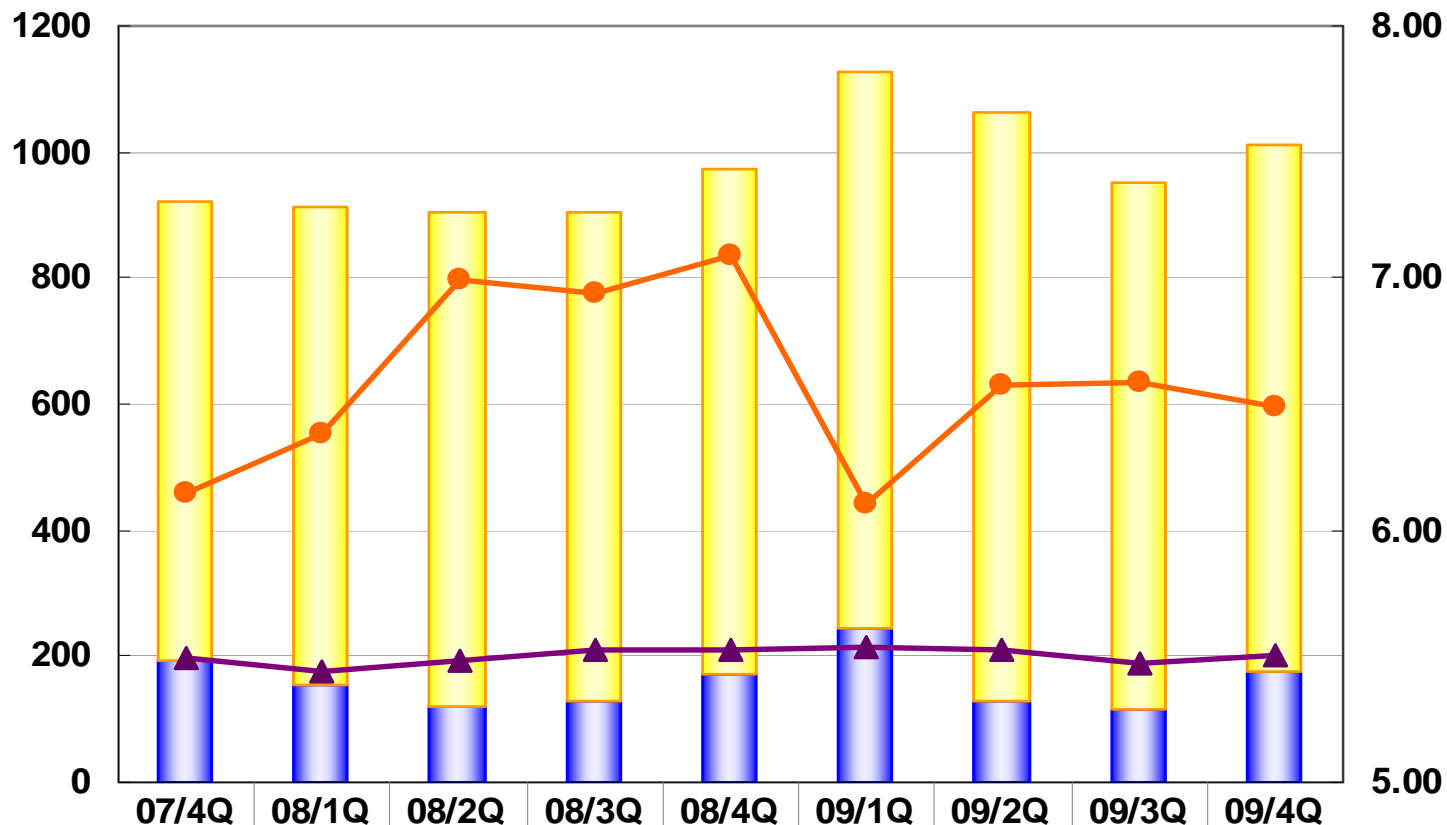
## 【顧客業種別売上構成の推移】

	08/4Q	09/3Q	09/4Q
金融	16.2%	15.9%	15.9%
教育・人材	8.6%	4.8%	4.4%
小売・通販	7.1%	8.0%	9.2%
不動産	11.8%	11.0%	11.3%
食品・化粧品	15.6%	16.4%	15.1%
自動車	4.8%	3.7%	4.0%
情報通信	26.0%	27.1%	27.7%
その他 (各種サービス等)	9.8%	13.1%	12.5%

## 【取引社数推移】

(社)

(百万円)

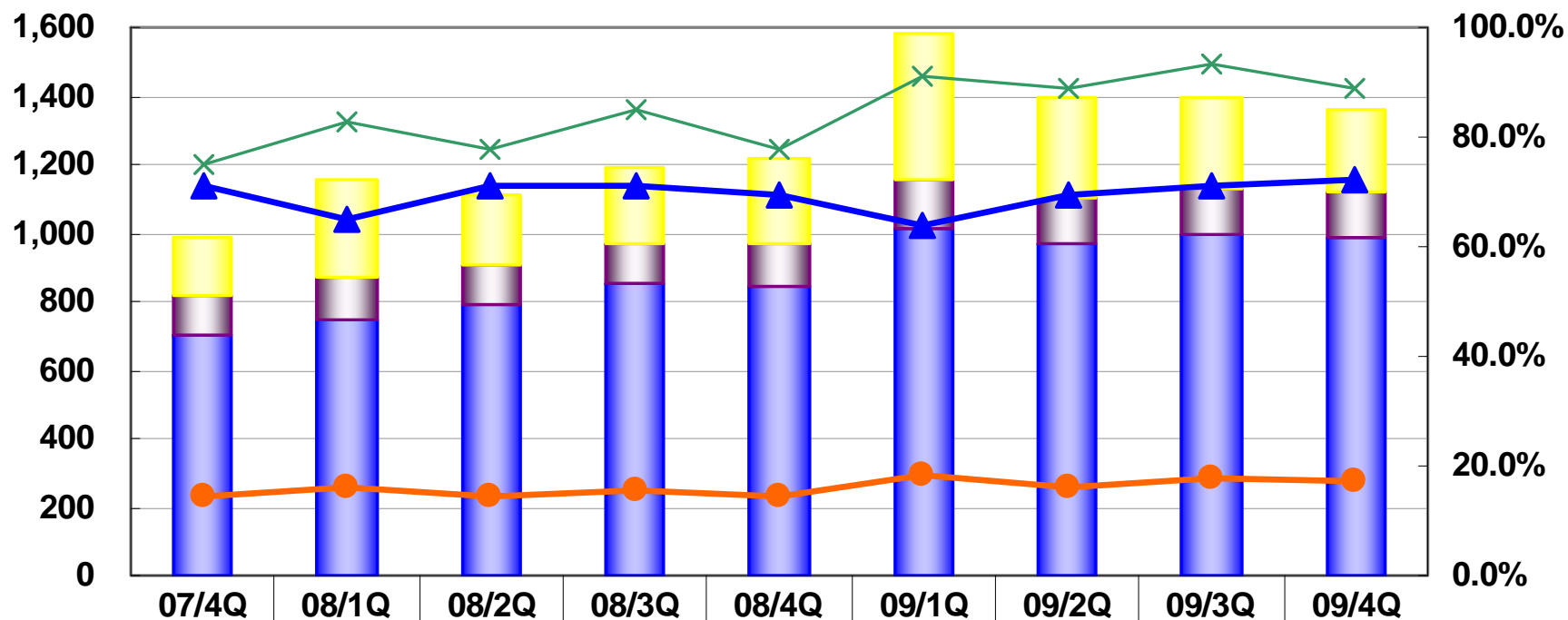


総取引社数	920	911	905	906	973	1,127	1,063	952	1,011
新規取引社数	192	154	122	127	170	243	130	116	175
顧客単価(百万)	6.14	6.38	6.99	6.94	7.09	6.10	6.57	6.59	6.49
売上500万以上顧客数	197	176	192	208	210	215	209	188	203

(注) 09/1Qより、モバイルアフィリエイトシステム「ケータイMAX」の事業移管により当該事業の数値が加算されております。

# 連結販売管理費推移

(単位：百万円)



その他(広宣費含)	173	288	203	226	249	432	287	262	240
事務費用	114	118	117	119	123	140	141	138	135
人件費	700	751	789	849	844	1,014	965	995	983
粗利販管費率	75.3%	82.6%	77.5%	84.9%	77.8%	91.1%	88.7%	93.5%	88.9%
人件費率	70.9%	64.8%	71.1%	71.1%	69.3%	63.9%	69.3%	71.3%	72.3%
売上高販管費率	14.4%	16.1%	14.7%	15.6%	14.7%	18.2%	16.3%	17.8%	17.1%
<b>販管費総額</b>	<b>986</b>	<b>1,158</b>	<b>1,170</b>	<b>1,195</b>	<b>1,217</b>	<b>1,587</b>	<b>1,393</b>	<b>1,396</b>	<b>1,359</b>

# セプテーニグループ 従業員数推移

